

2009年10月9日

各 位

オリックス自動車株式会社

東急線、小田急線、JR中央線、各沿線に拠点設置

～「鉄道+カーシェアリング」の組み合わせ利用、首都圏西エリアでより便利に～

オリックス自動車株式会社（本社：東京都港区、社長：三谷 英司）は、10月10日よりカーシェアリング事業推進のため、東急線沿線、小田急線沿線、JR中央線沿線の各駅周辺に順次カーシェアリング拠点を新設します。

今回新設するカーシェアリング拠点は、東急線沿線の三軒茶屋駅・駒澤大学駅・桜新町駅を皮切りに25駅33拠点56台、小田急線沿線の9駅12拠点21台、JR中央線沿線9駅13拠点22台となり、いずれも駅から徒歩7分内（平均3.1分）の立地になります。他にも、東京メトロ丸の内線沿線3駅3拠点6台、都営地下鉄大江戸線沿線2駅2拠点5台を新たに設置します。上記については11月末を目処に配備が完了する予定であり、その後も順次拠点数を拡大していく予定です。

オリックス自動車では、「長距離間は鉄道で移動し、目的地付近でカーシェアリング車両を利用する」という欧州式の利用方法（*1）を目指しています。今回のステーション拡大により、さらなる移動時間の短縮、交通費及びCO₂の削減が可能となります。

本年5月にJR山手線全29駅にカーシェアリング拠点を設置したところ会員数が大幅に増加し、その後もお客さまから「他の沿線にもカーシェアリング車両を設置してほしい」というお声をいただきました。今回、大きなターミナル駅を含む鉄道主要駅周辺の好立地にカーシェアリング拠点を設置し、鉄道との組み合わせ利用を推進することで、お客さまの利便性が向上すると考えます。

オリックス自動車では、今後もカーシェアリングの持つ利便性・経済性に加え、「安全性（*2）」を重視しながらネットワークの充実を図ることで、お客さまのニーズにお応えするとともに、環境負荷低減（*3）に積極的に取り組んでまいります。

以上

（*1）カーシェアリング先進国であるスイスおよび他の欧州都市では、既に1枚のICカードで路面電車、バス、タクシー、カーシェアリングが利用でき、都市内のさまざまな交通手段を簡単に選択することができる仕組みとなっています。

（*2）オリックス自動車のカーシェアリング車載機は、各自動車メーカーにご協力いただき、車両状態を遠隔管理しています。

（*3）オリックス自動車のカーシェアリング事業は、車両から排出されるCO₂全てを相殺する自己事業活動型のカーボン・オフセットを導入しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス自動車株式会社 社長室：矢崎・滝川・音田
：03-6436-6030

■新規OPENステーション

■東急線沿線

沿線名	駅名	新設拠点数	新設台数
東急田園都市線沿線	三軒茶屋	1	2
	駒沢大学	3	3
	桜新町	1	2
	用賀	2	3
	高津	2	3
	溝の口	1	2
	鷺沼	1	2
	たまプラーザ	1	2
	あざみ野	1	2
	青葉台	1	2
	長津田	1	2
	東急東横線沿線	中目黒	1
祐天寺		1	1
都立大学		2	4
多摩川		1	1
元住吉		1	3
日吉		2	4
菊名		1	3
白楽		1	1
東急目黒線沿線	武蔵小山	1	2
	大岡山	1	2
東急大井町線沿線	旗の台	1	1
	大井町	1	2
東急池上線沿線	戸越銀座	1	3

■小田急線沿線

沿線名	駅名	新設拠点数	台数
小田急小田原線沿線	代々木上原	1	2
	経堂	3	3
	千歳船橋	1	2
	成城学園前	1	2
	登戸	1	1
	新百合ヶ丘	1	2
	町田	1	4
	相模大野	2	3
	本厚木	1	2

■JR中央線沿線

沿線名	駅名	拠点数	新規台数
JR中央線沿線	東中野	1	1
	中野	2	2
	高円寺	1	4
	荻窪	2	2
	三鷹	2	4
	武蔵境	1	3
	国分寺	1	2
	立川	2	2
	八王子	1	2